

2020年度申請

項番	学部学科	氏名	研究課題名	研究課題番号	20応募種目
1	医学部・微生物学講座	佐藤義則	アシネトバクター・バウマニ感染症の重症化機序の解明 (高齢者を想定したアシネトバクター感染症の重症化機序の解明)	2000001	基盤研究C
2	医学部・病理学講座	渡部朱織	播種巣形成における胸腔中エクソソーム内ペリオスチンの機能解析(播種巣形成における胸腔中グルコース及びエクソソーム内因子の機能解	2000002	若手研究
3	医学部・大学院公衆衛生学研究科	渋谷克彦	労働者の生産性向上のための健康支援の実践方法の調査と開発(労働者の生産性向上に着目した健康支援に関する実践方法の開発と効果検	2000003	基盤研究C
4	薬学部・人体機能形態学	富岡直子	高尿酸状態によるグリア細胞変化の分子基盤の解明(高尿酸状態によるグリア細胞変化の分子基盤の解明)	2000004	基盤研究C
5	薬学部・基礎生物学研究室	藤田俊之	鳥類弓外套サブ領域の遺伝子発現パターンを用いた区画化(鳥類弓外套サブ領域の区画化と神経投射分布の解析)	2000005	若手研究
6	薬学部	宮田佳樹	網膜ミューラグリアと血管内皮細胞の相互連関の分子基盤に関する研究(網膜血管新生に対するノビレチン併用抗VEGF療法の治療応用へ向けた基盤研究)	2000006	基盤研究C
7	薬学部	海野雄加	脱共役UCP1非依存性熱産生による抗肥満活性評価法の構築(細胞イメージングを用いた脱共役UCP1非依存性熱産生による抗肥満活性評価法の構築)	2000007	基盤研究C
8	外国語学部	松岡美里	グラムシ理論からみる日米関係における非政府政治アクターの役割 (Informal Political Actors in the US-Japan Relations through a Gramscian Lens)	2000008	若手研究
9	文学部・史学科	能勢和宏	1970年代の欧州統合に関する歴史学的研究(EC-EFTA関係から見る欧州統合の変質(1977-1984))	2000009	若手研究
10	理工学部・機械・精密システム工学	池俣吉人	受動歩行原理に基づいた歩行支援機の評価システムの開発(受動歩行原理に基づいた歩行支援機とその評価システムの開発)	2000010	基盤研究C
11	理工学部・情報電子工学科	塩野目剛亮	職場の人間関係可視化シミュレータの開発(職場の人間関係改善のための自己認知変容ゲームの開発)	2000011	基盤研究C
12	理工学部・情報電子工学科	山根健	神経力学系を用いたロボットナビゲーションの提案と事前データ取得なし走行への挑戦(一般ユーザとの相互作用の中で適応的行動をリアルタイムに獲得する強化学習ロボット)	2000012	基盤研究C
13	中央放射線部 放射線治療品質管理	熊谷仁	適応放射線治療への応用を目指した、体表面画像誘導装置の高精度化に関する研究(適応放射線治療への応用を目指した、体表面IGRTの高精度化に関する研究)	2000013	若手研究
14	中央機器室	西田直樹	新奇な複合フェロキシハイトナノ粒子の合成法の確立(新奇な複合フェロキシハイトナノ粒子の合成および磁気構造の解明)	2000014	基盤研究C
15	医療技術学部・スポーツ医療学科	内山由美子	(非定型発達児の医療機関受診準備のための支援ツール開発に関する研究)	2000015	基盤研究C
16	福岡医療技術学部	亀澤秀美	革新的レディオミクスによる個別化がん治療支援(癌内部特性や線量分布に基づく革新的レディオミクスによる個別化治療支援)	2000016	若手研究
17	溝口病院・脳神経外科	竹田理々子	質量分析による脳動脈瘤組織解析:アラキドン酸を中心とした破裂関連因子の同定(質量分析による脳動脈瘤組織解析:アラキドン酸を中心とした破裂関連因子の同定)	2000017	基盤研究C
18	医療技術学部・柔道整復学科	藤井宏明	垂直跳を用いた下肢の力-速度発揮特性評価法の作成)	2000018	若手研究
19	文学部・心理学科	実吉綾子	閉鎖環境における心理機能とメンタルヘルス:バーチャルリアリティによるストレス緩和	2000019	挑戦的研究(萌芽)